

# Tiny Dance : デフォルメキャラのダンスを好きな視点で視聴

関西学院大学 理工学部 人間システム工学科 B3 井上凜

## 1. 目的

映像として提供されるアーティストのダンスパフォーマンスは、人に隠れている場合や、カメラワークの影響を受ける場合など、見ることが出来ない部分が存在する。そこで、アーティストのダンスを3Dモデルで再現し、自由に視点を変えることで、本人たちの映像では見ることが出来ない部分も見ることが出来るようにしたいと考えた。また、3Dモデルをデフォルメキャラにすることで、「可愛い」「癒される」という気持ちになってもらいたい。



図2 : 映像画面

## 2. システム概要

本コンテンツは、ダンスボーイズグループの「JO1」を題材としている。本人たちをモチーフにしたデフォルメキャラを作成し、ダンスはモーションキャプチャで再現する。ユーザーは、カメラを選択し操作することで、自由な視点でダンス映像を楽しむことが出来る。



図3 : MainCamera

## 3. システムの画面

本コンテンツには、「映像画面」と「タイトル画面」が存在する。図1のような説明の画面をタイトル画面とする。図2の映像画面ではカメラを選択し、Keyを押すことで、映像が切り替わる。カメラは、ユーザーが手動で自由に動かす「MainCamera」(図3)と、選択した特定のキャラを自動で追いかける「FANCAM」(図4)の2種類が存在する。INFINITY ボタンをクリックすることで、映像がスタートする。



図4 : FANCAM



図1 : タイトル画面

## 4. 今後の課題

今回は、曲の一部を作成したが、フルで完成させたい。また、自由なカメラワークが出来るようにするため、動かすカメラの制御はかなり少なめに設定した。そのため、キャラクターをカメラが貫通する可能性があり、改良が必要だと感じた。